



▲早速代表取締役（左）に感謝状を手渡す甲斐町長

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

5月14日（火）町本庁舎で、本町へ寄附いただいた有限会社プログレ（美里町・早速一平代表取締役）に感謝状が贈られました。今回、同社からいただいた寄附金は、安定した「しごと」を創出する基盤づくりや関係人口の創出と定住促進などを基本目標とする「甲佐町まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業のために活用します。



▲就任式で挨拶する三輪副町長

県商工労働部長から甲佐町副町長へ 三輪副町長が就任

7月6日（土）本町の新たな副町長に熊本県で商工労働部長を務めた三輪孝之さんが就任しました。

三輪さんは、宇土市出身の60歳。昭和62年に県に入庁し、同月5日付けで退職しました。

就任式で甲斐町長が「豊富な行政経験と知識を町政に生かして」と挨拶すると、三輪さんは「職員の皆さんと共に頑張っていきたい」と抱負を述べました。



▲夏空が広がるなか、白熱するプレーを見せる球児たち

全力プレーで挑む夏 第49回あゆまつり招待少年野球大会

7月6日（土）・7日（日）第49回あゆまつり招待少年野球大会兼第9回高崎健太郎杯少年野球大会が熊本甲佐総合運動公園野球場ほか3会場で開催されました。町内の野球クラブを含む16チームが参加し、小学生球児が元気なプレーを見せました。また、社会人硬式野球チームの大福ロジスティクスの選手による野球指導もあり、同選手と球児らが交流を楽しみました。



▲ミシマサイコの圃場にて栽培方法などの説明を受ける参加者

生薬生産事業推進に向けて 「ミシマサイコ」の生産先進地を視察

6月25日（火）あさぎり町にて、宮内地区山椒生産組合の関係者や町内の農家、町農政課職員が生薬生産事業で成果を上げているあさぎり薬草合同会社の取り組みを視察しました。参加者は、生薬の原材料であるミシマサイコの圃場に出向き、実際の作業を見学。生産者から栽培方法の説明を受け、ミシマサイコ生産における注意点などを学びました。



▲商品を勧める県立松橋西支援学校高等部上益城分教室の生徒たち

作業製品の販売会を開催 地元スーパーが販売協力

7月13日（土）アタックス サエラ店（豊内）で県立松橋西支援学校高等部上益城分教室の生徒による作業製品の販売会が開催されました。生徒たちが作業学習で作った製品を販売し、地域住民と交流することを目的に同学校が主催。同学校の工芸班が作った革製品や紙製品、農耕班が育てたマリーゴールドやタマネギなどが店頭に並びました。

大きな夢を描こう 特別授業「ONE PIECE の時間」

6月28日（金）白旗小学校で特別授業「ONE PIECE の時間」が行われました。同授業は、人気漫画『ONE PIECE』（ワンピース）を題材とした特別授業で、47都道府県の小学校で1校ずつ開催されており、今回、県内の小学校からは同小が選ばれ、6年生の児童たちを対象に授業が行われました。授業では『ONE PIECE』の物語を振り返り、登場人物が大きな夢を持っていること、夢を表した海賊旗を大切にしていることを紹介。その後、自分の好きなことや目標などの「夢のかけら」をふせんに書き出したり、グループに分かれお互いの長所を書いたふせんを渡し合ったりしました。児童たちはふせんを参考に、野球選手や美容師といった将来の夢や目標をまとめ、思い思いに自分の夢を表した海賊旗を描き、出来上がった海賊旗に込めた思いを発表しました。授業の最後には、児童たちへのプレゼントとして『ONE PIECE』のコミックス1-105巻とオリジナルの本棚が提供されました。



▲メッセージ伝達式に訪れた上益城地区保護司会御船分会の一行

明るい社会を目指して 第74回社会を明るくする運動

7月9日（火）「第74回社会を明るくする運動」のメッセージ伝達式が行われました。同運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として全国で展開。上益城地区保護司会御船分会の一行は、甲斐町長に内閣総理大臣および県知事のメッセージを伝達。伝達式は上益城郡内4町で行われ、伝達後に啓発活動を行いました。

▼将来の夢や目標をイメージした海賊旗を描く児童たち



▲自分の「夢のかけら」をふせんに書き込む児童たち



▲提供された『ONE PIECE』コミックス1-105巻とオリジナルの本棚